



84112-XMS -KOSO JADE WING SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開封後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式・製品色の確認を行って下さい。

【適合車種】 JADE DAA-FR4 HYBRID X/HYBRID RS
DBA-FR5 X/RS

【色記号】	無限色	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	MT	NH797M	モダンステール・メタリック
	SP	NH704M	スーパーブラチナ・メタリック
	MG	YR607M	マンダリンゴールド・メタリック
	OM	B578M	ブルーオーバル・メタリック
	PZ	NH883P	ブラチナホワイト・パール
	OR	YR643M	プレミアムクリスタルオレンジ・メタリック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 商品業務課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

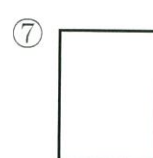
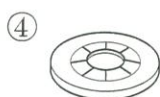
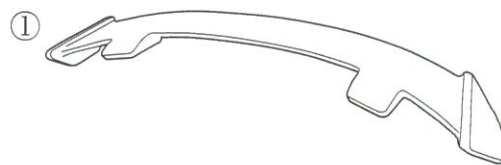
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. ウイング スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウイング スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ウイング スポイラー	1
②	スペシャル ボルト	2
③	ワッシャー A	10
④	ワッシャー B	2
⑤	ナット	2
⑥	エプトシーラー	2
⑦	型紙	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑧	エンブレム	1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6 ・エアソー
- ・ラチェットレンチ 10mm ・スパナ 12mm ・トルクレンチ ・ハサミ
- ・カッター ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

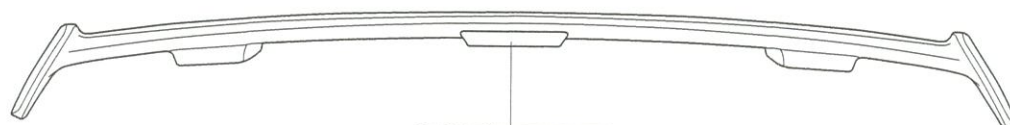
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

I. 取付準備

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。

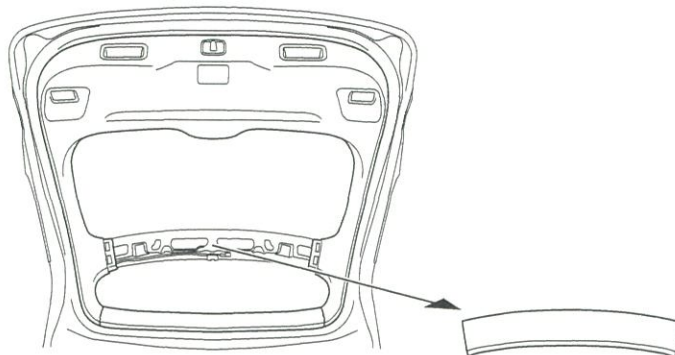
- ①未塗装品の場合は塗装後、ウイング スポイラー後部中央にエンブレムを貼り付ける。
(貼付け面を脱脂すること)



無限 MUGEN
エンブレム



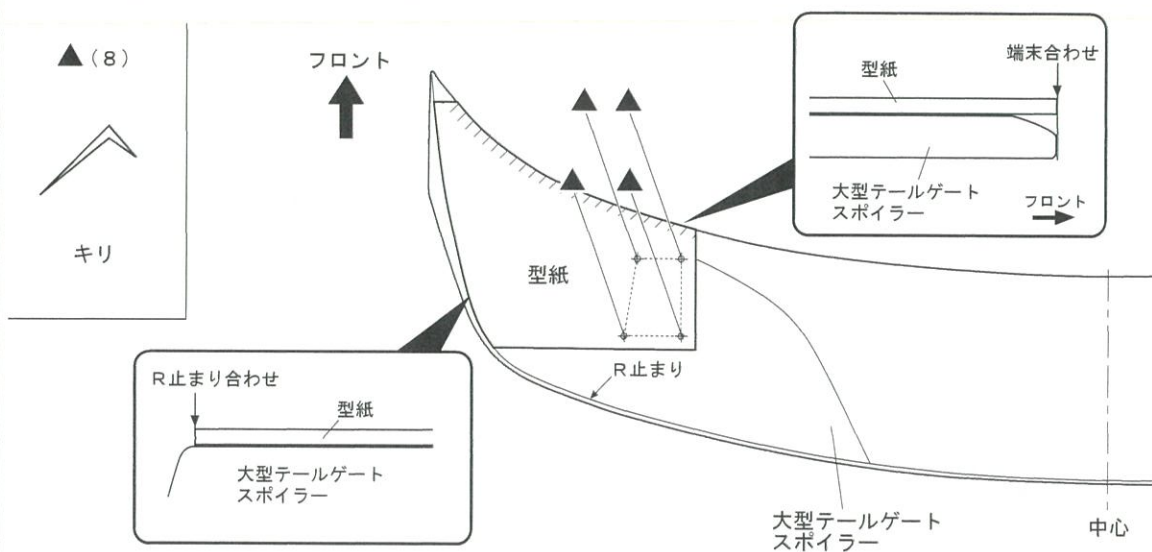
②テールゲートの図示内張りを取り外す（サービスマニュアル参照）。



③車両から大型テールゲート スポイラーを取り外す（サービスマニュアル参照）。

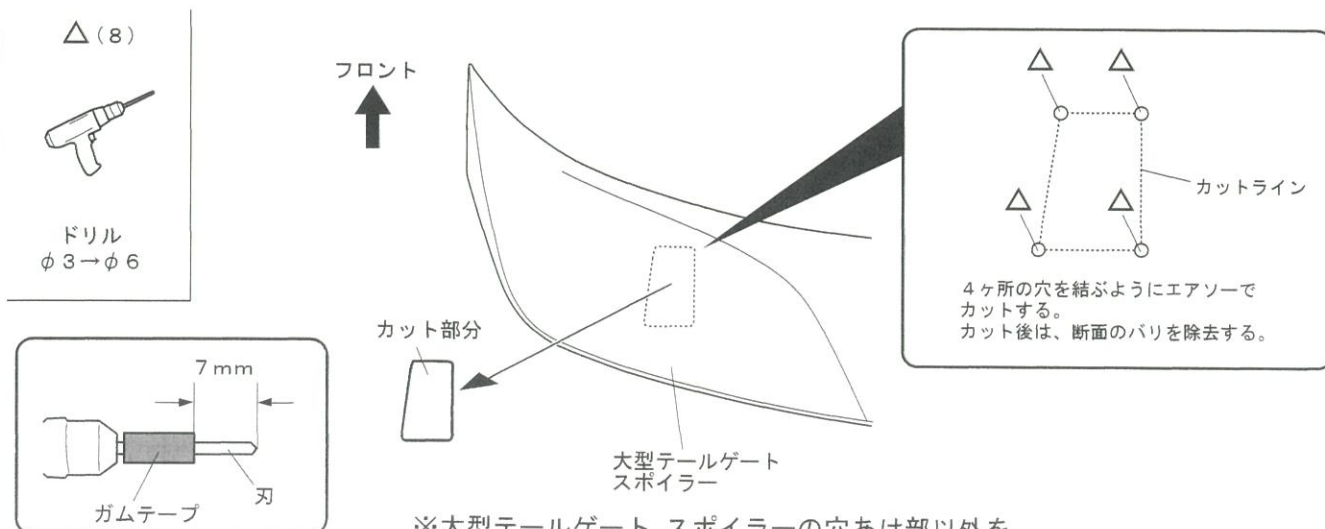
④型紙を使用し、大型テールゲート スポイラー上面に穴位置をキリ（▲）で片側4ヶ所マーキングする。

※R側は、型紙を表裏反転して使用する。



※R側も同様

⑤マーキング位置にφ6の穴をあけ、エアソーでカットする。カット後、断面のバリ、切り粉を除去する。



※大型テールゲート スポイラーの穴あけ部以外を傷つけないよう、注意すること。

※R側も同様

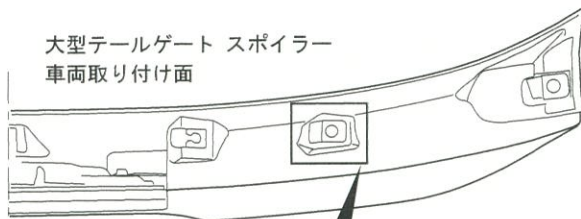
- ⑥大型テールゲート スポイラー取り付け面の図示部にφ6の穴を四隅に明け、エアソーでカットする。カット後、断面のバリ、切り粉を除去する。

△(8)

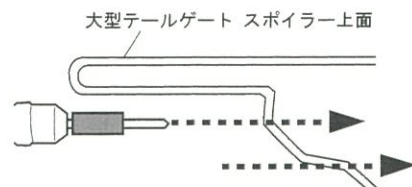
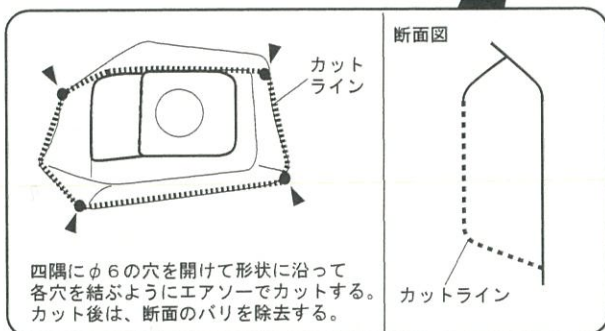


ドリル
φ3→φ6

大型テールゲート スポイラー
車両取り付け面

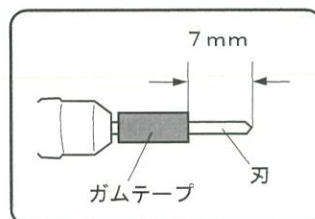


中心



穴あけの際に大型テールゲート スポイラー上面と水平にドリルの刃を差し込むこと。

※大型テールゲート スポイラー上面まで穴あけ、カットしないよう注意すること。



※大型テールゲート スポイラーの穴あけ部以外を傷つけないよう、注意すること。

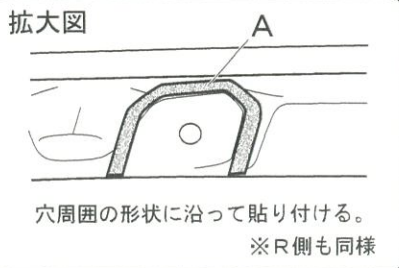
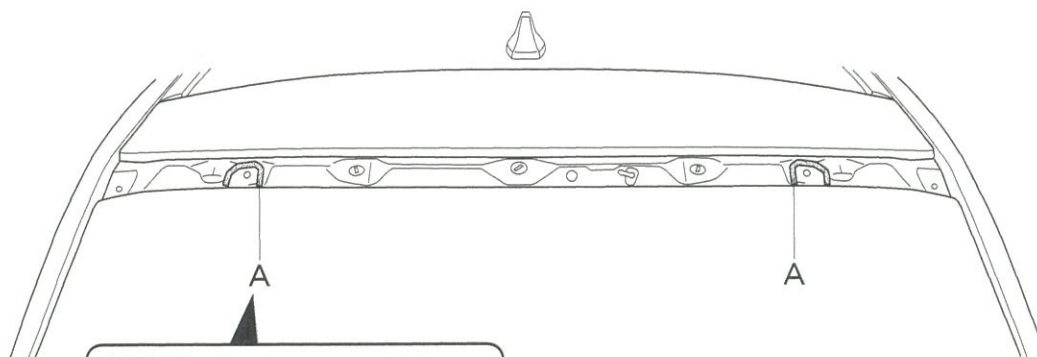
※R側も同様

- ⑦下図を参照し、洗浄脱脂後、車両テールゲートにエプトシーラー（A）を貼り付ける。

A(2)

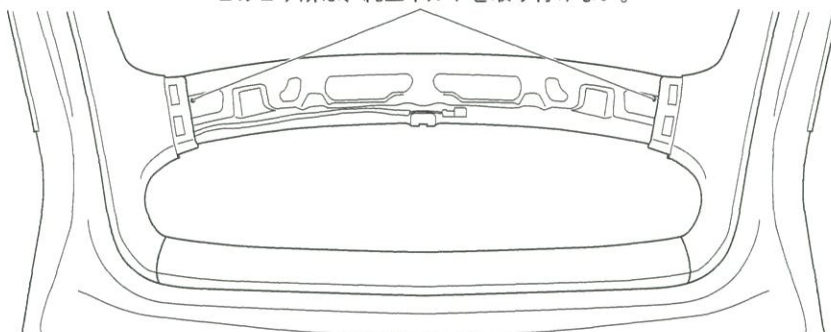


エプトシーラー



- ⑧車両に大型テールゲート スポイラーを取り付ける（サービスマニュアル参照）。
その際に図示部の純正ボルトは取り付けない。

この2ヶ所は、純正ボルトを取り付けない。



- ⑨ウイング スポイラーにワッシャー A (B)、スペシャルボルト (C)、ワッシャー B (D) の順で取り付ける。その際にワッシャー A (B) は、片側に3枚入れる。

B (6)

C (2)

D (2)



ワッシャー
A

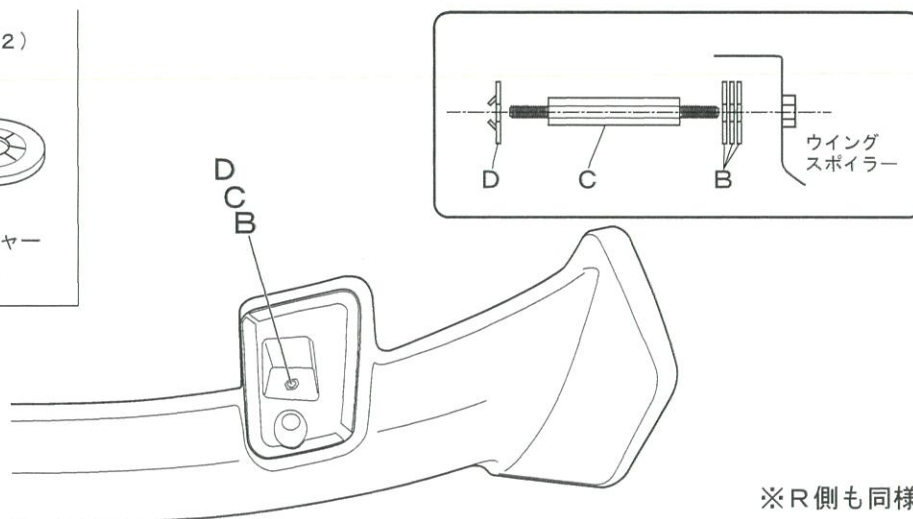


スペシャル
ボルト



ワッシャー
B

締め付けトルク
9.8 N.m
(1 kgf.m)



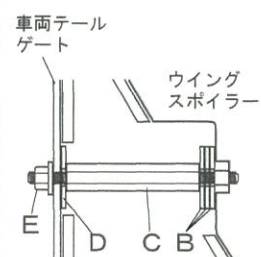
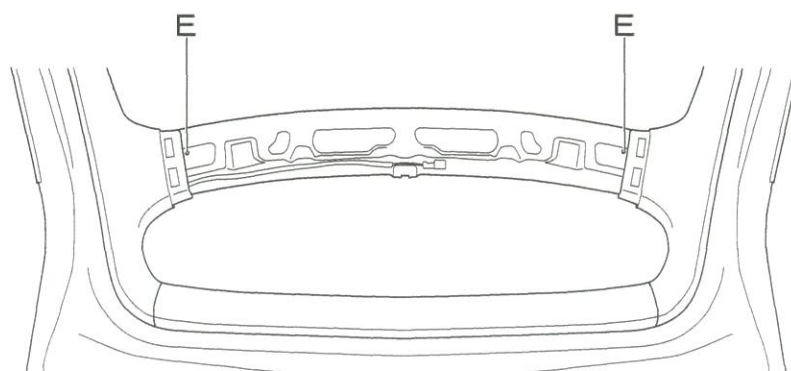
※R側も同様

- ⑩ウイング スポイラーを車両に仮当てし、テールゲート内側からナット (E) で固定する。
ウイング スポイラー脚部両面テープ面と大型テールゲート スポイラーがしっかりと密着する事を確認する。
密着が不十分な場合は、I-⑨で取り付けしたワッシャー A (B) の枚数を左右同数減らすか、余りのワッシャー A (B) を増やして調整する。

E (2)



ナット



密着度合いはBの枚数を減らして調整する。
※1枚は必ず入れておくこと。
※最大5枚。

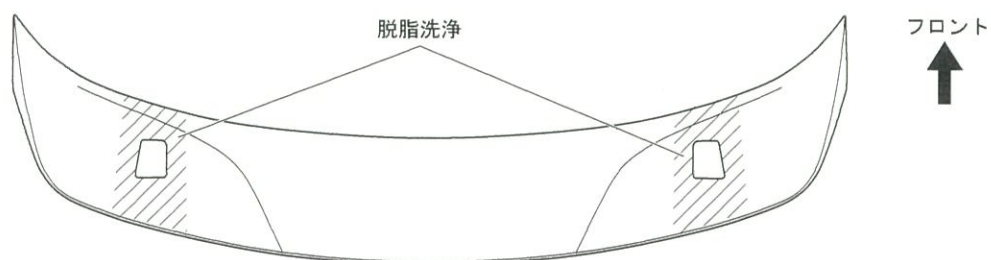
※密着が不十分な場合、II-④の工程の両面テープ接着の際、浮きの原因となります。

- ⑪車両からウイング スポイラーを取り外す。

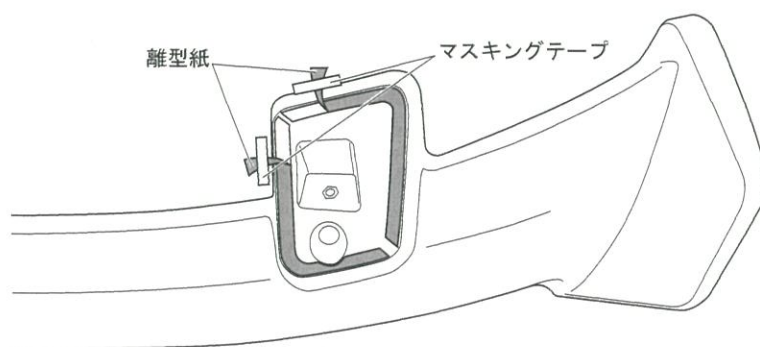
Ⅱ. ウイング スポイラーの取付

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

①大型テールゲート スポイラーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



②ウイング スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。



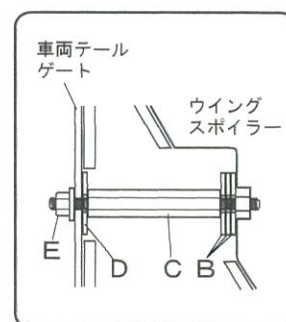
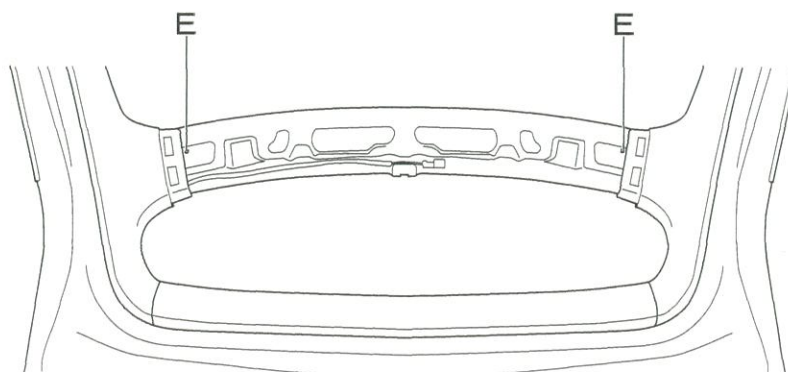
※R側も同様

③車両にウイング スポイラーをナット (E) で仮止めする。

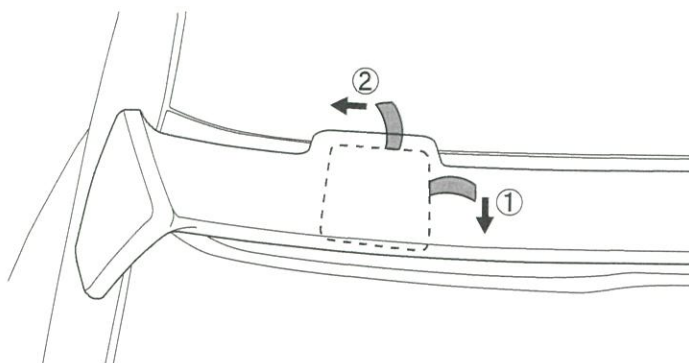
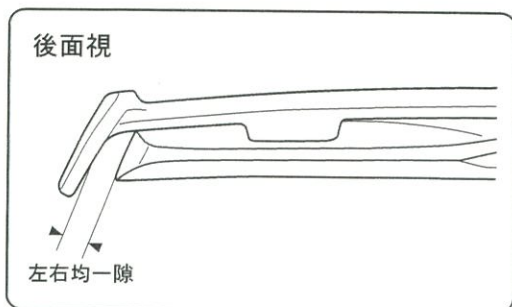
E (2)



ナット



- ④取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

※R側も同様

- ⑤ナット（E）を本締めし、テールゲートの内張りを取り付ける（サービスマニュアル参照）。

締め付けトルク
9.8 N.m
(1 kgf.m)

- ⑥各部の取り付け状態が完全か確認する。

84112-XMS-KOSO ウイング スポイラー取付け穴位置出し用型紙

